



自民党

6月定例会
府議会報告 vol.32

5月臨時会補正予算額 209億6,700万円

5月臨時議会において東日本大震災の影響を受け厳しい状況にある府内の中小企業等を支援するための補正予算が可決されました。

一般会計補正予算

◆中小企業緊急金融支援	預託金 200 億円
◆中小企業等経営維持緊急対策	3,600 万円
◆京都観光緊急回復対策	1 億 500 万円
◆農業経営緊急回復支援対策	4,300 万円

被災地・被災者等に対する追加支援

◆被災地、被災者、被災企業支援	6 億 7,100 万円
-----------------	--------------

防災体制の見直し

◆京都府地域防災計画の改定	300 万円
◆原子力防災対策用資器材等の追加整備	4,200 万円

自民党議員団政務調査会勉強会

- ◆北朝鮮拉致事件についての勉強会
- ◆京都府建設業協会との勉強会
- ◆受動喫煙についての勉強会
- ◆小水力利用による自然エネルギーの勉強会

6月定例会補正予算額 31億4,500万円

6月定例会において、東日本大震災の影響による雇用環境の悪化などに対応した、景気刺激策や求人の回復策、また、今夏の節電対策などの緊急課題に対応するための補正予算が可決されました。

景気・求人回復対策

◆安全基盤追加整備事業	10 億円
◆住宅耐震化促進事業	1 億 1,000 万円
◆間伐材需要緊急対応事業	5,700 万円
◆野生鳥獣被害対策加速化事業	3 億 1,600 万円
◆中小企業緊急開拓促進事業	3 億 2,700 万円

省エネ・創エネ対策

◆省エネ・節電対策事業	9,600 万円
◆再生可能エネルギー導入可能性調査事業	1,000 万円

その他の対策

◆京都式生活・就労一体型支援事業	9,700 万円
◆原子力防災啓発事業	1,800 万円
◆災害復旧事業費(大雨・台風被害)	9 億 8,300 万円

◆被災者・復興支援対策	4,700 万円
-------------	----------

自民党が6月定例会で賛成した意見書

- ◆「日本料理」の世界無形文化遺産登録に関する意見書
- ◆東日本大震災等における妊婦及び胎児に対する支援の充実等を求める意見書
- ◆安心・安全な生食用食肉の基準制定を求める意見書
- ◆再生可能エネルギーの導入・利用促進を求める意見書
- ◆公立学校施設における防災機能の整備の推進を求める意見書
- ◆JKK交付金制度の改善を求める意見書



■京都府議会議長／近藤 永太郎 副議長／小巻 實司

■代表幹事／植田 喜裕 村田 正治 ■団長／多賀 久雄

自民党議員の所属委員会

常任委員会

総務・環境	府民生活・厚生	文教	農商工労働	建設交通	警察
○村田 正治	○荒巻 隆三	○安田 守	○秋田 公司	○奥田 敏晴	○多賀 久雄
○尾形 賢	○前波 健史	○二之湯 真士	○桂川 小巻	○植田 井上	○植田 喜裕
近藤 永太郎	田中 英夫	菅谷 寛志	邦子 邦子	重典 和久	田坂 太林
石田 宗久	池田 正義	昌博	貴由	元本 昭	洋 昭
四方 源太郎					

特別委員会

防災危機管理	関西広域連合に	文化スポーツ振興	少子・高齢化
○田中 英夫	○荒巻 隆三	○田坂 幾太	○石田 宗久
○前波 健史	○二之湯 真士	○渡辺 邦子	○尾形 賢
秋田 公司	○田中 英夫	○植田 喜裕	○桂川 孝
池田 正義	○桂川 小巻	○奥田 敏晴	○丸山 和久
四方 源太郎	○荒巻 隆三	○安田 守	○田坂 太林

議会運営委員会

○△植田 喜裕	△村田 正治	石田 宗久	秋田 公司	片山 誠治	井上 重典	池田 正義
---------	--------	-------	-------	-------	-------	-------

政策調整会議

座長／村田 正治	翼 昭
----------	-----

6月定例会での質問項目の一部抜粋です。※京都府議会のHP (<http://www.pref.kyoto.jp/gikai/index.html>) で録画中継をご覧ることができます。

6月定例会 代表質問

6月定例会 一般質問

地域防災、生活保護、高齢者等の対策。 きものの振興と安心・安全なまちづくりは。



植田喜裕
(中京区)

①府政運営について 明日の京都の推進方策及びスケジュールは、②地域防災計画の見直しについて 見直しの視点・手法は。原予力防災対策の関係市町への支援は。国や電力事業者へ安全確保対策の徹底を求めるべき。③生活保護世帯に対する就労支援について 生活保護世帯の適用状況は。就労支援は。生活保護制度の見直しは。④京都式地域包括ケアシステムについて 在宅療養あんしんネットワーク構築事業の進捗状況は。新しい高齢者医療制度について。今後の医療制度の充実は。⑤きもの振興について 国民文化祭に向け、和装振興をどう進めるか。⑥中京警察署について 現在の進捗状況と開署後の安心・安全なまちづくりの取り組みについて。

京都府域の南北格差を是正し 丹後地域の活性化を目指すべき



翼昭
(京丹後市)

1.丹後地域の産業活性化について
丹後地域の活性化は、京都府全体の発展につながる。
2.医師確保対策について
府立医科大学との連携を一層深めるべきと考える。
3.有害鳥獣被害対策について
イノシシ・シカ・サル・クマ 有効な新しい対策を。
4.北近畿タンゴ鉄道について
丹後に欠かせない公共交通。「乗って繋ごう丹後の未来」
5.京都縦貫自動車道・鳥取豊岡宮津自動車道の整備について
高速道路整備は住民の悲願、早期整備を。
6.入札制度改革について
建設業の実態を把握し、早急に調査検証するべき。

自然災害に備える積極的な投資と エネルギーの地産地消の促進が、 新たな産業と雇用を創出する!!



秋田公司
(南区)

東日本大震災を教訓に、自然災害に万全の備えが必要。エコ、グリーン、安全の視点で、公共投資に加えて、民間投資呼び込む仕組みづくりも必要。デフリの悪循環どのように回避するのか。●自然災害への備え災害に強いハイブリッドの確保やエネルギーの地産地消が重要。災害に強い京都づくりのための投資と地域を支える人材育成が必要。●中小企業の支援のあり方 将来へのビジョンを示し、抜本的な支援体制の再構築が必要。府市協議による「京都産業育成コンソーシアム」の取組の方向性は?●京都における新たな農業展開 産業としての農業振興が必要。農業総合支援センター「京都アグリ21」の役割は?●災害に強い自立型産業の確立 エネルギーの地産地消による地域の自立化促進に、市民とともに、知恵と力を合わせて新たな仕組みづくりを進めるべき。●警察署等の耐震化 安心・安全の拠点となる警察署をはじめとする公共施設の耐震化が最重要。老朽化が深刻な南警察署の建替えは緊急を要する。

地域の「経済」、「雇用」、「安全」を 守るために耐震補強工事等、 積極的な公共投資を!



石田宗久
(左京区)

○防災訓練について 災害時を想定する高齢者や障害者、車いす利用者など特別の支援が必要な方に参加いただき、避難される方の特性に応じた訓練を実施すべきと考えるが、実施状況はどうか。
○うつ病対策について うつ病の慢性化と再発を防ぐため認知行動療法を普及すべきと考えるがどうか。
○カワウ問題について 関西広域連合でどのように取り組まれるのか。
○橋りょうの点検・補修について 府や市町村が管理する橋の点検、耐震対策の状況はどうか。

府民の安全を確立し、 安心して心豊かに暮せる 京都府の実現を。



すがや寛志
(山科区)

1.震災ゴミ受入問題について
震災ゴミ受入に際しては、受入市町と連携して放射能汚染をチェックし府民の安全を確立すべき。
2.農業体験農園の推進について
都市住民に新たな価値(環境保全・食農教育・レクリエーション機能・防災機能)を与える、多面的な機能を發揮する都市農地を保全するためにも農業体験農園の普及を促進すべき。
3.国際交流の促進
フランス総領事館の京都移転を契機に、友好提携を結び交流の促進を。

府民生活の安心・安全と 観光文化都市京都の確固たる地位を築く 取組みに向けて。



荒巻隆三
(東山区)

○鴨川の整備と安全利用について
本年度の三条大橋から四条大橋間右岸の高水敷整備において、高齢者の利用に配慮したバリアフリー化等が必要。工事目的や利用制限、期間等を明確に。市街化する下流域に対して、地域全体と連携を図り安全な河川整備を進めてほしい。○観光振興について 補正予算による緊急回復対策事業の効果的な取組みを求む。日本料理の世界無形文化遺産登録を悠久の歴史ある京都から。○東大路の違法駐停車の取締り強化を。

皆様の声を府政に届けるため、27名全力で頑張っています!!
私たちに、ご意見・ご要望をお聞かせください。

自民党京都府議会議員団

☎075-414-5555 〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入ル蔵ノ内町 京都府議会棟内

[http://](http://www.jimin-kyotofukukai.com)